

# あおぞら



NPO 法人 あいかわ工房  
 広報 VOL.42 2018.4.01  
 編集 あいかわ工房編集委員会  
 発行責任者 熊谷直丈  
 ホームページ あいかわ工房 [検索](#)  
 TEL 046-281-1157



## 万治の石仏の歴史

一九七四年、たまたま諏訪大社の御柱祭を見学に来られこの石仏と対面された、画家の岡本太郎さんや、作家の新田次郎さん方が感嘆されたことにより、一躍話題を呼び講演又は雑誌等で全国に紹介され知られることになりました。石仏の「万治」は、この石仏を建立した願主が、万治3年(西暦一六六〇年)と刻まれているところによるものです。

## 誕生の由来

明暦3年(一六五七年)、諏訪高島三代藩主忠晴が、諏訪大社下社春宮に遺石の大鳥居を奉納しようとした時のこと。命を受けた石工がこの地にあつた大きな石を用いようとノミを打ち入れたおり、はからずもその石から血が流れ出た。驚き恐れた石工は大鳥居の造作を止め、あらためてこの不思議な石に阿弥陀様を刻み、霊を納めながら建立された。とされているのがこの石仏です。

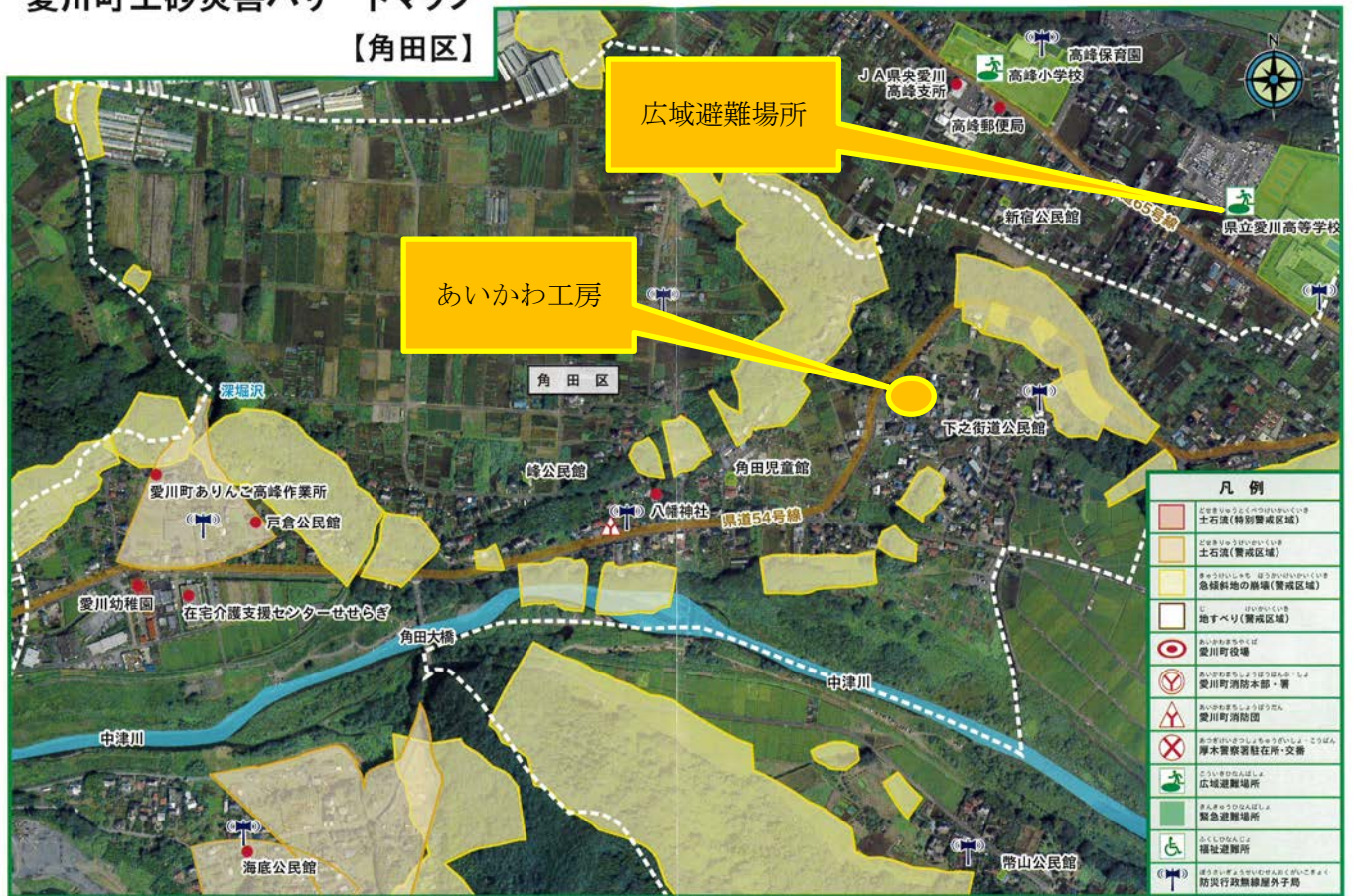
高さ・・・2m60cm  
 横・・・3m80cm  
 奥行き・・・3m70cm  
 胴回り・・・11m85cm  
 顔の長さ・・・65cm  
 顔周り・・・1m38cm

### お参りの仕方

- 一. 正面で一礼し、手を合わせて「よろずおさめますように」と心で念じる
- 二. 石仏の周りを願い事を心で唱えながら時計回りに三周する
- 三. 正面に戻り「よろずおさめました」と唱えてから一礼する

# 愛川町土砂災害ハザードマップ

## 【角田区】



※区域から外れた箇所は安全性を示すものではありません。 ※使用している航空写真と現在の状況は必ず一致するものではありません。 平成30年1月作成



あいかわ工房は災害が起きた時の広域避難場所が、愛川高校になつています。愛川高校へ行くには県道の坂を登るか、裏道の櫻坂を登らなければなりません。この坂は両方とも勾配が強く障がいのある方達が徒歩で登ることは無理です。更に急傾斜地崩壊警戒区域があるために、発災時崩壊が起きた場合は車両も通行が出来ません。

そこであいかわ工房では、災害が発生した場合事業所内で避難することとしました。

そのために屋外用テント・室内用プライバシー保護テント・非常用トイレ・寝袋・発電機・投光器・非常食・等々を準備、備蓄しています。

毎月一回、避難訓練は地震想定と火災想定で交互に行っています。また年に一回は県の防災センターで、地震の揺れや強風の体験、バーチャルの火災に向けての消火器の取り扱いなどを実習しています。特に緊急時の電話の掛け方練習は交互に全員が練習します。

## みんなの時間

3月2日のみんなの時間は愛川・ささえあいポイント事業に登録のボランティア岡さんに来て頂いて、ハンドベルやギター演奏・全員での合唱など、仕事の時にはお話をしないで仕事に集中しているので、楽しい一時を過ごすことが出来ました。

自分の身は  
自分で守る

いくら自分の身は自分で守ると云っても災害弱者の皆さんが、安全に避難することは大変です。

周囲の方々に障がいがあることを理解して貰い、助けを求めることが出来なくてはなりません。

そのためには、自分から話し掛ける、ご近所の方達とお話することが大切です。そのためにこのみんなの時間を設定しています。

まずは同じ事業所内でお話をする、相手を理解することから始めています。



家族や親戚が居ても、遠く離れた場所ではいざという時に直ぐには来てくれません。そんな時に頼りになるのは、民生委員の方やお隣近所の方達です。

### 遠くの親戚より

### 近くの他人

常日頃からのご近所付き合いが大切です。お話しすることが苦手な方が多くいらっしゃるのです、この様な時間を設けています。

3月24日(土) 障がい者理解促進事業を受託して、福祉会館で福祉サービス事業所の紹介と災害対策のフォーラムを開催しました。

一〇〇名もの皆さんにお集まりいただきました。東日本大震災の時の障がい者の死亡率は健常者の2倍以上になった事の生の声を描いた映画の上映と気象庁の大雨・雷などの怖さと非難の解説動画、6事業所の災害対策と2団体からの活動報告などがあり、大変有意義な一日でした。

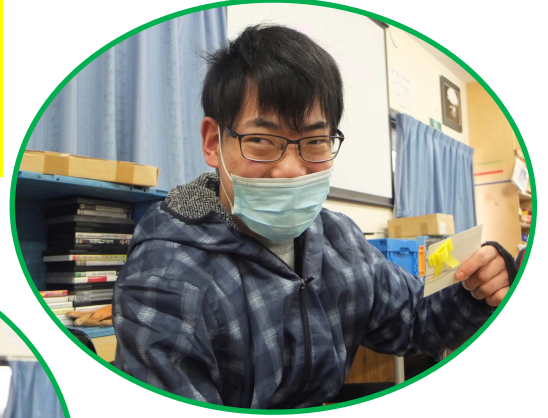
色々な障がいがある、同じ対応ではないことや、特性を理解して頂くためには多くの機会を通じて皆様にお伝えして行きたいと思っています。



# HAPPY BIRTHDAY



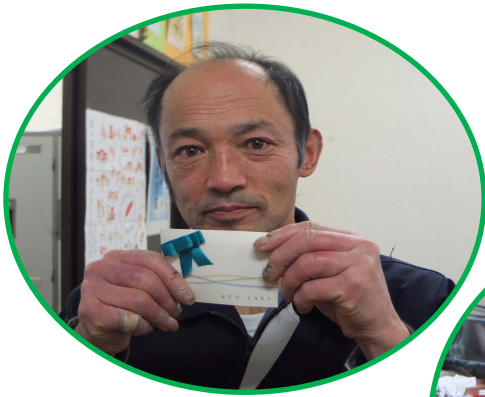
1 月生まれ



1 月生まれ



1 月生まれ



1 月生まれ



1 月生まれ



2 月生まれ



3 月生まれ

今年は大雪になったり、夏のような暑い日が来たりして、桜も一週間以上も早く咲いたりしました。四月の第二週に桜祭りを設定している自治体は、花の無いお祭りになってしまいました。自然が相手では文句を言うわけにもいきませんね。でも季節はちゃんと廻って来ます。

季節の変わり目には衣服で気温の変化に対応しましょう。

四月三日に愛川公園にお花見に行きました。

五月二十一日は屋外研修で伊豆シャボテン公園に行きます。

